

# 終末期患者における苦痛緩和目的のミダゾラム投与量に影響する因子の検討

## ■ 研究の対象となる方

2019年1月～2021年12月に当院にて終末期鎮静目的でミダゾラム投与を受けられた方

## ■ 目的・方法

終末期に苦痛を緩和することを目的として薬剤による鎮静が行われることがあります。鎮痛薬の必要量は患者さんの状態によって大きく異なるため、注意深く観察しながら調節している現状ですが、少量から開始するため鎮静を得るまでの時間を要することも少なくありません。今回、当院における終末期持続的鎮静の実態調査を行い、鎮静に必要なミダゾラム投与量に関与する因子について検討します。

診療の中で得られた情報を使用しますが、この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。収集した情報は個人情報进行削除します。データは当院内で情報を集約し、解析・検証を行います。

## ■ 実施期間

2022年4月5日～2022年5月31日

## ■ 研究に使用する情報

年齢、体重、肝機能、腎機能、ALB、CRP、オピオイド使用量、疾患名 など

## ■ お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。また、本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個別にご説明することも可能です。いずれも下記へお申し出下さい。

試料や情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<b>連絡先</b>	济生会熊本病院 薬剂部 主任 山下園加（研究責任者） 住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000(代表)
------------	---

以上